

平成 年度

地方独立行政法人奈良県立病院機構の業務の実績に関する評価結果(案)

平成 年 月

奈良県立病院地方独立行政法人評価委員会

目 次

全体評価
項目別評価	
Ⅰ 患者にとって最適な医療の提供
Ⅱ 県民の健康維持への貢献
Ⅲ 最高レベルの医の心と技をもった人材の確保、育成
Ⅳ 自立した経営

奈良県立地方独立行政法人評価委員会は、地方独立行政法人法第28条の規定により、地方独立行政法人奈良県立病院機構の業務実績について以下のとおり評価を行った。

【平成 年度評価】

「全体評価」

全体評価は、項目別評価及び法人の自己評価を踏まえつつ、法人の中期計画の進捗状況全体について、記述式により評価を行う。

「項目別評価」

業務実績報告書の検証を踏まえ、項目別に進捗状況・成果を下記の5段階で評定する。

- V 中期目標・中期計画の達成に向けて特筆すべき進行状況にある
- IV 中期目標・中期計画の達成に向けて順調に進んでいる
- III 中期目標・中期計画の達成に向けておおむね順調に進んでいる
- II 中期目標・中期計画の達成のためにはやや遅れている
- I 中期目標・中期計画の達成のためには重大な改善事項がある

全体評価

1. 評価結果及び判断理由

地方独立行政法人奈良県立病院機構における平成 年度の全体評価の結果は『 』である。

2. 平成 年度評価にあたって特に考慮した内容

平成 年度の業務実績の中で、注目される取組として、以下の点などがあげられる。

3. 評価委員会の意見等

項目別評価

I. 患者にとって最適な医療の提供

(1) 大項目評価

年度評価『 』 ○○○

中項目	取組項目	評価結果
1 全職員が一体となって中期目標を達成すること	(1) 中期目標の達成に向けて、全職員が一体となって取り組む組織文化を醸成する	
2 患者が満足する医療サービスの提供	(1) ホスピタリティマインドの向上を図る	
	(2) 患者に対する適切な医療情報の提供	
	(3) 患者が治療に専念できる環境を充実させる	
3 断らない救急の実現	(1) 受入体制の構築	
	(2) 人材の確保、養成	
	(3) 院内後方支援・連携体制の整備	
4 質の高いがん医療	(1) 手術療法、放射線療法、化学療法などのがんの集学的治療の提供	
	(2) 早期がんだけでなく他病院では診ることができない進行がんにも対応	
	(3) 地域がん診療連携拠点病院としての機能の発揮	
	(4) 人材の確保、養成	
5 周産期医療体制の強化	(1) 24時間365日のハイリスク妊産婦及び新生児の搬送受入を可能とする体制の強化	
	(2) 西和医療センターにおける産科の再開	
6 小児医療体制の整備	(1) 小児救急機能の強化	
	(2) 人材の確保、育成	
	(3) 地域の他病院との連携を強化する	

7 リハビリテーション機能の充実	(1) 急性期については、総合医療センター・西和医療センターにおいて、回復期にかけては総合リハビリテーションセンターにおいて役割を担当	
	(2) 発達障害児に対する感覚統合療法の充実	
	(3) 障害児(者)に対する外科的治療の充実	
8 高齢者を対象とした医療体制の整備	(1) 【運動器】法人内の病院における役割分担	
	(2) 【糖尿病】チーム医療の活動強化 人材の確保、養成 地域の医療機関へのサポート	
9 医療安全・院内感染の防止	(1) 法人における医療安全管理体制の確立	
	(2) 3病院合同の事例検討発表会の実施	
10 新病院整備の推進	(1) 新総合医療センターの整備	
	(2) 新西和医療センターの整備等	
	(3) 看護専門学校統合校の整備	
	(4) 3病院共通の電子カルテシステム整備	

課題と今後の対応方針等

注目される取組